



## 静電袋の保存法

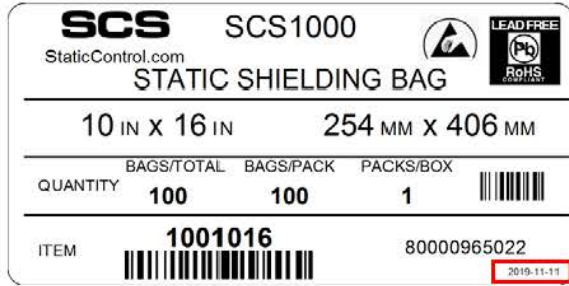
SCS静電袋には使用制限はありません。静電袋の在庫は常に補充するべきであり、納品された際の独自の箱の中で保存することをお勧めいたします。ユーザーは、特定用途に応じて最適な静電袋を見極めなければなりません。静電袋は、直射日光・高温・多湿を避け、安定した温度（24℃程度）の部屋で換気された場所に保管してください。紫外線や熱、湿気によりアルミニウム層が錆びてしまう可能性があります。誤った取り扱いや不適切な保存法により、静電袋の機能を損なう恐れがあります。静電袋が破損・損傷した場合は廃棄してください。製品の耐用年数をお調べいただく際は、出荷および納品書の日付をご確認ください。SCS静電袋は、材料および出来映えに欠陥はないはずですが、購入日の1年以内であれば保証いたします。

保証に関する詳細は、[SCSホームページ](#)をご覧ください。（下記、一部抜粋）  
 「当社の製品は、材料および出来映えに関してご購入日より1年間は欠陥がないはずですが、製品の適切で正しい用途については、お客様の責任となります。当社の唯一の義務は、欠陥があると証明された製品を交換もしくは購入金額を返金することです。当社は、製品の使用、又は使用不可能により直接又は間接に起こるけが、紛失、破損について責任を負わないものとします。」



# 静電袋の製造日を確認する

## 1. 箱の外面に貼られたラベル



日付は、ラベル右下に「年-月-日」の形式で表示されています。

## 2. 1のラベルの隣に押されたスタンプ



- ZZ =装置
- MM =月
- Y =西暦の最後の桁
- RRR=装置ZZでのロール番号
- OO =作業番号

## 3. 製造ロットコード



ロット番号は最大14桁で表示されます。

SS =スタンプのシリアル番号

Y =西暦の最後の桁

M =12桁 (合計で14桁) は1月、2月は合計13桁の順に減っていき、12月は合計3桁になります。

\* 4桁目以降の数字は初めの2桁で決められたランダムな数字であり、その表示桁数で製造月が判ります。

桁数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
	SS	Y								M				
	Dec													
	Nov													
	Oct													
	Sep													
	Aug													
	Jul													
	Jun													
	May													
	Apr													
	Mar													
	Feb													
	Jan													